

農林水産・食品分野の公募情報（2020年3月3日） 2月26日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和2年度 農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究」

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/200121_14.html

分野等：

1. 現場ニーズ対応型プロジェクト
 - 1) 品種多様性拡大に向けた種子生産の効率化技術の開発
 - 2) センシング技術を駆使した畑作物品種の早期普及と効率的生産システムの確立
 - 3) 果樹等の幼木期における安定生産技術の開発
 - 4) 大規模飼料生産体系における収穫作業の人手不足に対応する技術開発
 - 5) 省力的かつ経済的効果の高い野生鳥獣侵入防止技術の開発
2. 脱炭素・環境対応プロジェクト
 - 1) 農林水産分野における炭素吸収源対策技術の開発
3. 次世代育種・健康増進プロジェクト
 - 1) ゲノム編集技術を活用した農作物品種・育種素材の開発（国民理解促進のための科学的知見の集積）
 - 2) 品種識別技術の開発

公募期間：2020年1月21日～3月12日

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和2年度放射性物質測定調査委託事業」

https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html

分野等：福島県及びその周辺における農畜産物及び土壌の放射能汚染レベルの動向把握

公募期間：2020年2月7日～4月7日

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和2年度放射能調査研究委託事業のうち「農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明」

https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html

分野等：農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明

公募期間：2020年2月7日～4月7日

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和2年度戦略的国際共同研究推進委託事業のうち国際共同研究パイロット事業」

https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html

分野等：

1. イスラエルとの共同公募に基づく共同研究分野
2. ロシアとの共同公募に基づく共同研究分野
3. 日中二国間共同研究事業

公募期間：2020年2月21日～4月1日

- ・農林水産省（消費・安全局）：「令和2年度安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業のうち短期課題解決型研究」

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/gi_jyutu/200207.html

分野等：

1. 食品安全に関する課題
 - 1) カキ中のノロウイルス低減対策に関する研究
 - 2) 野菜の生産環境における微生物の消長を考慮した水や堆肥の管理対策の確立
2. 動物衛生に関する課題
 - 1) いのしし用国産CSF経口ワクチンの開発
3. 植物防疫に関する課題
 - 1) 臭化メチルの代替の消毒方法の確立及び安全性の確保
 - 2) Tomato brown rugose fruit virusの多検体診断技術及び防除技術の開発

公募期間：2020年2月7日～3月26日

- ・農林水産省（消費・安全局）：「令和2年度病害虫・雑草の防除対策の高度化事業」

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/syouan/200213_4.html

分野等：

新たな課題に対する効果的防除法の確立

1. ドローン等を用いた病害虫防除法の確立
2. マイナー作物における防除法の確立

公募期間：2020年2月13日～3月5日

- ・農林水産省（農村振興局）：「令和2年度官民連携新技術研究開発事業」

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/200129_1.html

分野等：

1. 農地の大区画化・汎用化に資する技術
2. 農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術
3. 土地改良施設の耐震強化等に資する技術
4. 小水力発電等の農業水利施設等を活用した再生可能エネルギーの導入促進に資する技術
5. 農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術

公募期間：2020年1月29日～3月31日

- ・水産庁：「令和2年度スマート水産業推進事業のうちスマート水産業推進基盤構築委託事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/200127_smartkiban.html

分野等：「スマート水産業」のさらなる推進に向けて、生産から流通に至る現場にICTを導入する取組を進めるとともに、そこで得られたデータを相互に連携・共有・活用する「データのフル活用」を目指す。本事業では、水産業において「データのフル活用」の具体的な事例を示すため、ユースケースを想定した実証を行うとともに、その取組を実施するための環境整備のために必要な議論を行う。

公募期間：2020年1月28日～3月9日

- ・水産庁：「令和2年度ICTを利用した漁業技術開発事業のうちスマート沿岸漁業推進事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/200210_k_ict_smart_y_2.html

分野等：ICTを活用して操業に必要な情報を提供する操業支援技術の効果を実証し、その成果を普及することにより、沿岸漁業の資源管理の推進とスマート化による経営安定化、若手漁業者の育成等を推進する。

公募期間：2020年2月10日～3月9日

- ・水産庁：「令和2年度漁場環境改善推進事業のうちリモートセンシングを活用した有害赤潮の種判別手法の開発事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/200210_k_s2_akashio.html

分野等：有害赤潮による養殖魚類の被害軽減、赤潮発生を適切に捉えるため、人工衛星データを利用して有害赤潮のプランクトンサイズの推定や種判別をし、早期に有害赤潮の発生状況と分布範囲を迅速に把握する手法を開発することを目的とする。

公募期間：2020年2月10日～3月9日

- ・水産庁：「令和2年度有明海のアサリ等の生産性向上実証事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/200210_asari_y_2.html

分野等：有明海はアサリやサルボウガイなどの水産有用二枚貝類の有数の生産地であり、また、ノリ養殖の主要な生産地であるが、近年は漁場環境の悪化等に伴い生産が低迷しており、関係漁業者は原因究明や漁場環境改善のための調査、実証事業の実施等を求めている。このような中、「有明海及び八代海等を再生するための特別措置に関する法律」に基づき環境省に設置されている有明海・八代海等総合調査評価委員会は、有明海及び八代海等の再生に係る評価を行い、報告書を取りまとめ、平成29年3月に、農林水産大臣等関係主務大臣等に提出したところである。このため、委員会報告の再生方策を踏まえつつ、母貝生息適地の造成、稚貝育成移植、カキ礁の造成による貧酸素水塊の軽減により各漁場のアサリ等の生産性向上のための技術開発及びその実証事業を実施する。

公募期間：2020年2月10日～3月9日

- ・水産庁：「令和2年度養殖業成長産業化技術開発事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/200210_yousyokuseityou.html

分野等：

1. 養殖魚の低価格・高効率飼料の開発
2. 水素細菌を原料とする純国産養魚飼料開発
3. スジアラ用高効率飼料の開発
4. サーモン養殖推進技術開発
5. 養殖業の成長産業化のための優良系統の開発
6. 環境変化に適応したノリ養殖技術の開発
7. 酸素充填解凍を用いた生鮮用冷凍水産物の高品質化技術開発

公募期間：2020年2月10日～3月9日

- ・文部科学省：「令和2年度宇宙航空科学技術推進委託費」

https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1401208.htm

分野等：宇宙利用技術創出プログラム（衛星から得られたデータ等の宇宙科学技術を活用し、異分野シーズとの融合による新たな宇宙利用技術に関する研究開発を行うことにより、環境、農業・漁業、防災、スポーツ、地理空間等の様々な分野における実用化につながる、新たな価値を提供する技術の創出を目指す）等。

公募期間：2020年2月20日～4月20日

- ・JST：「研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 2019年度 企業主導フェーズ：NexTEP-A タイプ」

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2019-nextep-a.html>

分野等：企業による大学等の研究成果に基づく技術シーズの大規模な実用化開発を支援する。

公募期間：2019年3月29日～2020年3月31日（第3回）

- ・JST：「産学共同実用化開発事業 NexTEP 2019年度一般タイプ」

http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu_2019.html

分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援する。

公募期間：2019年3月29日～2020年3月31日（第3回）

- ・JST：「産学共同実用化開発事業 NexTEP 2019年度未来創造ベンチャータイプ」

http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu_2019.html

分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、原則として設立後10年以内の企業が行う、開発リスクは高いが未来の産業を創造するインパクトが大きい開発について支援する。

公募期間：2019年3月29日～2020年3月31日（第3回）

- ・JST：「AJ-CORE (Africa-Japan Collaborative Research) 第1回公募」

https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_aj-core_1st.html

分野等：日本-南アフリカを核とする3ヶ国以上の日・アフリカ多国間共同研究プログラムであるAJ-CORE (Africa-Japan Collaborative Research) において「環境科学 (Environmental Science)」分野に関する国際共同研究を公募する。

公募期間：2019年12月20日～2020年3月30日

- ・JST：「e-ASIA 共同研究プログラム 令和2年度採択「イノベーションのための先端融合」分野、「環境」分野 共同研究課題募集」

https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_9th.html

分野等：

1. イノベーションのための先端融合分野：「水資源管理」
2. 環境分野：「自然と人間のシステムに関する気候変動の影響と解決策」

公募期間：2020年1月16日～4月23日

- ・JST：「大学発新産業創出プログラム (START) 2020年度プロジェクト支援型」

<https://www.jst.go.jp/start/support/r2/index.html>

分野等：大学等にて、事業プロモーターのマネジメントのもと、市場や出口を見据えて事業化を目指した研究開発プロジェクトをJSTが支援する。

公募期間：2020年1月31日～4月17日

- ・経済産業省：「令和2年度 戦略的基盤技術高度化支援事業」

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2020/200131mono.html>

分野等：1. デザイン開発、2. 情報処理、3. 精密加工、4. 製造環境、5. 接合・実装、6. 立体造形、7. 表面処理、8. 機械制御、9. 複合・新機能材料、10. 材料製造プロセス、11. バイオ、12. 測定計測

公募期間：2020年1月31日～4月24日

- ・NEDO：「2020年度戦略的省エネルギー技術革新プログラム」

https://www.nedo.go.jp/koubo/DA2_100272.html

分野等：現行の「省エネルギー技術戦略」に掲げる「重要技術」を中心に、高い省エネルギー効果が見込まれる技術開発を対象として助成する。

公募期間：2020年2月6日～3月16日

- ・NEDO：「クリーンエネルギー分野における革新的技術の国際共同研究開発事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100155.html

分野等：微生物やゲノム編集技術等を用いた革新的バイオプロセス技術開発 等

公募期間：2020年2月10日～4月17日

- NEDO：「2020年度 ムーンショット型研究開発事業/2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100234.html

分野等：地球環境再生のため、地球温暖化問題の解決（クールアース）又は環境汚染問題の解決（クリーンアース）を目的とした研究開発を行う。

公募期間：2020年2月20日～4月20日

- NEDO：「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100152.html

分野等：

1. バイオ資源活用促進基盤技術開発
2. 生産プロセスのバイオファウンドリ基盤技術開発

公募期間：2020年2月27日～4月10日

- NEDO：「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100148.html

分野等：

1. 革新的CNF製造プロセス技術の開発
2. CNF利用技術の開発

公募期間：2020年2月28日～3月30日

- 国立研究開発法人情報通信研究機構：「令和2年度新規委託研究」

<https://www.nict.go.jp/collabo/commission/20200207kobo.html>

分野等：データ連携・利活用による地域課題解決のための実証型研究開発（第3回）等

公募期間：2020年2月7日～3月12日

■民間等

- 公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2020年度研究助成」

<http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml>

分野等：

1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2020年1月15日～3月10日

- 一般財団法人金森財団：「2020年度研究助成」

<http://www.kanamori-foundation.or.jp/kenkyu.html>

分野等：電気電子工学、光学関連、機械工学、化学関連、医療機器関連、環境・エネルギー関連、材料工学、農学（機能性食品等）

公募期間：2020年1月4日～4月30日

- 一般財団法人東洋水産財団：「2020年度学術奨励金」

<http://toyosuisanzaidan.or.jp/academic/index.html>

分野等：

当学術奨励金の応募資格は、「食品科学に関する研究」を行っており、下記区分に該当する者を応募対象とする。食品科学に強く関係のある研究課題を推奨する。

1. 一般研究枠（大学・大学院を初めとする本財団法人の目的に沿った研究機関の所属者）
 - ① 食品の加工・保蔵に関する研究
 - ② 食品の安全性に関する研究
 - ③ 食品の機能性に関する研究
 - ④ 食品または水産分野におけるバイオテクノロジーに関する研究
 - ⑤ 食品の未利用資源（または廃棄物）の有効利用に関する研究
 - ⑥ その他食品科学に関する研究

2. 教育研究枠（高等学校 それに準ずる機関所属者）

⑦ 生徒の為の理科教育・食品科学に係るクラブ活動、同好会活動

公募期間：2019年12月4日～2020年3月25日

- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2020年度生命科学研究助成」
<https://www.takeda-sci.or.jp/assist/life.html>
分野等：生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究
公募期間：2020年1月7日～3月16日
- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2020年度ライフサイエンス研究助成」
<https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lifescience.html>
分野等：生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究
公募期間：2020年1月7日～3月16日
- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2020年度試験研究助成」
<https://www.krf.or.jp/research>
分野等：エネルギー・リサイクル分野 等
公募期間：2020年1月6日～8月31日
- ・特定非営利活動法人酵母細胞研究会：「地神芳文記念研究助成金 2020年度募集」
<http://www.yeast.umin.jp/fy2020jigami-fund.html>
分野等：酵母に関する生物科学的研究であれば基礎あるいは応用の別を問わない。また、糖鎖に関する研究は生物種を問わず、基礎あるいは応用の別を問わない。
公募期間：2020年1月10日～4月17日
- ・公益財団法人 荏原 昌山記念文化財団：「2020（令和2）年度 研究助成」
<http://www.ebara.co.jp/csr/foundation/topics.html>
分野等：環境・エネルギー・バイオマス 等
公募期間：2020年1月17日～3月11日
- ・公益財団法人大川情報通信基金：「2020年度研究助成」
http://www.okawa-foundation.or.jp/application/research_grant.html
分野等：基礎、通信・インターネット、コンピュータシステム、人工知能、バイオ、応用、人文・社会科学
公募期間：2020年1月15日～4月10日
- ・公益財団法人日本生命財団：「2020年度ニッセイ財団 環境問題研究助成」
<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/02.html>
分野等：人間活動と環境保全との調和に関する研究
公募期間：2020年2月3日～4月6日
- ・公益財団法人戸部眞紀財団：「2020年度（令和2年度）研究助成」
<https://tobe-maki.or.jp/grant/>
分野等：化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学
公募期間：2020年2月4日～4月20日
- ・一般財団法人水源環境センター：「令和2年度 WEC 応用生態研究助成」
<http://www.wec.or.jp/support/season/index.html>
分野等：ダム貯水池に係わる生態系・水環境（上下流・周辺を含む）に関する研究
公募期間：2020年2月6日～4月6日
- ・公益財団法人稲盛財団：「2021年度稲盛科学研究機構（InaRIS）フェロシッププログラム」
<https://www.inamori-f.or.jp/inaris>
分野等：『生命：生物の「しなやかさ」と「したたかさ」』に関する研究
公募期間：2020年5月21日～7月31日
- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第105回（令和2年度第1次）新技術開発助成」
http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html?sscl=ZD_top_now_newtech
分野等：基本原理の確認が終了（研究段階終了）した後の実用化を目的とした開発試作

公募期間：2020年4月1日～20日

- ・公益財団法人ひと・健康・未来研究財団：「2020年度研究助成」

http://www.jnhf.or.jp/subsidy_1.html

分野等：当財団の目的である「ひとの健やかでこころ豊かな未来を実現するために、健全な食生活と予防医学に重点をおいた研究、さらに自然との共生を基本に、こころの健康をめざした研究を振興し、もって国民の健康増進と生活の質の向上に寄与する」ことをめざす研究（分野は食品、環境、医学、福祉）

公募期間：2020年4月1日～30日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・経済産業省：「令和2年度地域企業イノベーション支援事業」

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2020/k200203001.html>

分野等：

地域経済の担い手となる企業群（以下「地域企業群」という）の新事業への挑戦を促すため、以下の取組を実施する。

1. 地域のイノベーションを支える支援機関からなる支援ネットワークの構築・強化
2. 支援ネットワークが新事業に取り組む地域企業群に提供する、事業の立ち上げから市場獲得までの、事業の成長段階に応じた総合的な支援（事業戦略策定、事業体制整備、研究開発、販路開拓、ノウハウ提供など）

公募期間：2020年2月3日～3月13日

- ・経済産業省：「令和2年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業（新連携支援事業）」

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/shinpou/2020/200218shinpou.html>

分野等：中小企業者が産学官で連携し、また異業種分野の事業者との連携を通じて行う新しいサービスモデルの開発のうち、地域経済を支えるサービス産業の競争力強化に資すると認められる取組について支援する。

公募期間：2020年2月18日～4月21日